

# 第一支部

## 支 部 報 告

### 報告事項

#### 1. 地区総会

日 時：平成 25 年 2 月 28 日（水）18：50～  
 場 所：コムナーレ浦和 10 階（浦和パルコ）第 13 集会室  
 参 加 者：39 名  
 内 容：平成 24 年度活動報告  
           平成 24 年度会計報告  
           平成 25 年度活動予定

#### 2. 第 4 回 地区勉強会

日 時：平成 25 年 2 月 28 日（水）19：00～  
 場 所：コムナーレ浦和 10 階（浦和パルコ）第 13 集会室  
 参 加 費：500 円  
 参 加 者：39 名  
 プログラム：司会 さいたまま市立病院 双木邦博

I 骨密度測定と骨粗鬆症の基礎  
           GE ヘルスケアジャパン株式会社 川島 康之

II 条件付き MRI 対応ペーシングシステム  
           日本メドトロニック株式会社 笹岡 紘如

III 条件付き MRI 対応ペーシングシステムの MRI 症例報告  
           三愛病院 大塚 忠義

IV PHILIPS CT のご紹介と RSNA2012 報告  
           株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン 菅原 崇

## 第二支部

### 平成 24 年度第 7 回勉強会座長集約

医療法人財団献心会川越胃腸病院  
放射線科 吉村 公一

はじめに、日本の大腸がんの発生率は、生活習慣の欧米化にともない年々増加傾向にあります。そして近年、新しい大腸がんスクリーニング法として、CT コロノグラフィ (CTC) に注目が集まっており、各地で講演やシンポジウムなどが開催されています。

埼玉県診療放射線技師会支部勉強会もこの事を受け、特別講演は東京サピアワーククリニック伊山 篤氏をお迎えし「健診における CTC 検診施設からの報告」のご講演をいただく事となりました。本講演では、検査予約・前処置・手技・画像処理・読影までの手順と注意点についてスライドを交えながらの講演と、CTC 検査の有用性と問題点を定義して意見交換を行いました。

対象者は、2007 年 4 月～2011 年 3 月期間の 653 名について、男性 368 名女性 285 名、前処置は PEG-C および Dry 変法 3 日法 (水溶性下剤 1800cc + ガストロ 45cc) fecal tagging して施行しました。CTC の陽性的中率 (PPV) は、2 次検査大腸内視鏡で確認した結果、6mm 以上隆起性病変の検出率 83.9% であり、腫瘍については 100% でした。しかし、病変検出率は前処置に大きく左右され、CO<sub>2</sub> 挿入不足による大腸壁伸展不良が病変の見落としにつながる報告もあり、今後の前処置・検査手技の改善が必要との意見で一致をしました。次に有用性については、① 6mm 以上隆起性病変の抽出能が高い②検査時間が 10 分程度である③ CO<sub>2</sub> 挿入によって安全性が高い などの評価結果となりました。しかし、問題点もあり① 表在型病変の抽出が困難②専門読影医の必要性③技師の大腸専門知識向上など検討課題となりました。しかし、注腸検査・大腸内視鏡と比べ非侵略的で安全性が高く、最大のメリットは患者負担を軽減できる事にあります。

今後は患者負担を最大限に軽減した、前処置および検査プロトコル作成が望まれます。

次に展望として、CTC スクリーニングには柱となる医師の存在が必要不可欠であり、また内視鏡医・読影医・診療放射線技師の協力連携も重要となってきます。そして、放射線技師会を通じた CTC 推進の取り組みが必要かと思えます。

最後に、CTC を消化器専門病院の視点から述べますと、CTC の安全性が受診者に評価され、大腸のスクリーニングとして広まって行くのではないかと考えています。また大腸内視鏡は治療目的で行われ、CTC スクリーニングがメジャーになる日が近いのではないかと考えています。今後は、診療放射線技師も大腸の知識を高めるトレーニングが必須であると考えています。

## 第7回勉強会学術セッション座長集約

小川赤十字病院  
放射線科部 田中 達也

学術セッションとして「遠隔診断について」をテーマに、ベンダー側およびユーザー側、それぞれの立場から講演が行われた。

PACS ベンダー側からは「遠隔画像診断サービスの現状と将来」と題して、(株)ドクターネット サービス部サービス課 土井 誠様よりご講演をいただいた。1990年代から遠隔画像診断支援サービス、2007年からシステムのクラウド化をいち早く進めているメーカーということもあり、契約医師が読影を行う従来の Tele-RAD だけでなく、院内の常勤医がインフラだけを利用して読影を行う Virtual-RAD など、ユーザー側の様々なニーズに対応するシステムを提供している。また新たな取り組みとして、契約医師だけでなく、診療放射線技師が画像や読影レポートをチェックするシステムを導入しているとともに、医療現場での確定診断情報を契約医師にフィードバックし、医療現場に近い環境を整えクオリティの向上を目指そうとする計画もあり、遠隔画像診断のリーディングカンパニーとして、さらなる企業努力をされている様子がうかがえた。個人的な感想であるが、講師の土井様も我々と同じ診療放射線技師であり、医療現場から飛び出し、いち早く遠隔読影というシステムに携わり、読影という分野への礎を築いてくださっていることに敬意を表するとともに、今後とも後輩の育成や、読影する立場から見た、より良い画像提供へのご指導をお願いしたい。

ユーザー側からは「ドクターネット社遠隔読影サービスの使用経験」と題して、遠山脳神経外科 西田大志様よりご講演をいただいた。診療放射線技師の立場から、遠隔読影支援サービスの導入に至る経緯、導入後の問題点、今後の展望が解説された。この講演で特記すべきことは、診療放射線技師である講師が検査の画像提供から読影という流れにとどまることなく、いち早く遠隔読影支援システムの導入に携わり、導入後も検査や読影のクオリティだけでなく、経営や医療連携の面においてまで事細かに分析し、今後の展望まで熟慮した上で、施設の中心となって活動している。その活動は施設内にとどまらず、地域医療にも大きく貢献している様子がうかがえた点である。多忙を極める業務の中、この発想と実行力には大変驚かされた。

相変わらず医療現場では色々な面で困難な時代が続く中、それを乗り越えていくキーワードの一つが「チーム医療」であり、その中で我々診療放射線技師が、チームワークを乱すことなく業務を拡大していくことが、我々が生き残っていく一つの方法であると考えます。その上で今回ご講演をいただいたベンダー側の土井様は遠隔読影支援という最先端の企業へ飛び出し、ユーザー側の西田様はそれを利用して地域医療に大きく貢献している。医療機関だけでなく、メーカーも巻き込んだ今後のチーム医療のかたちを目の当たりにし、明るい未来を感じるとともに、今後の大きな目標となる診療放射線技師2名を感じることができた、参加者全員がとても有意義な時間を過ごせたと思う。最後に、今回勉強会に参加させていただき、既に次年度の勉強会の案内が幾つも準備され、支部内にとどまらず他の支部や職種を巻き込んだ事業を計画されている第二支部の皆様へ敬意を表し、少しでもそのお手伝いをさせていただく事ができたことに感謝し、座長集約とさせていただきます。

## 第三支部

### 第三支部だより

第三支部理事 庭田 清隆

(1) 第1回 第三支部勉強会 開催

日時：平成25年6月21日 金曜日 19:00～

場所：埼玉医科大学総合医療センター 5階小講堂  
埼玉県川越市鴨田辻道町1981

内容： 講演

- ・ポータブル撮影時の空間線量分布について (2m 則の再検討と医療従事者への啓蒙)

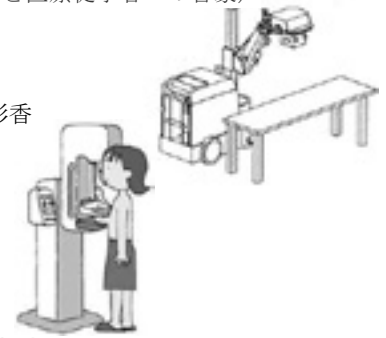
埼玉医科大学総合医療センター中央放射線部 小濱 大

- ・最新のデジタルマンモグラフィについて

埼玉医科大学総合医療センター中央放射線部 長谷川 彩香

メーカー講演

- ・FPD搭載 移動型X線装置について (仮)



(2) 第3回 第三支部 役員会 開催

日時：平成25年6月21日 金曜日 21:00～

場所：埼玉医科大学総合医療センター 5階ゼミ2

内容：納涼会について、リレー・フォー・ライフ川越ボランティア ほか確認事項

### 第三地区会

第三地区理事 庭田 清隆

(3) 第3回 第三支部勉強会 開催報告

日時：平成25年3月21日 木曜日 19:00～20:00

場所：埼玉医科大学病院 第4講堂 (本部棟地下1階)

内容：演題名・フラットパネルの使用経験 (一般撮影)  
演題名・デュアルエネルギー (CT)

講師 渡辺 嵩広

講師 戸矢 雅人

参加：37名

(4) 平成24年度 第三支部・地区 定期総会開催報告

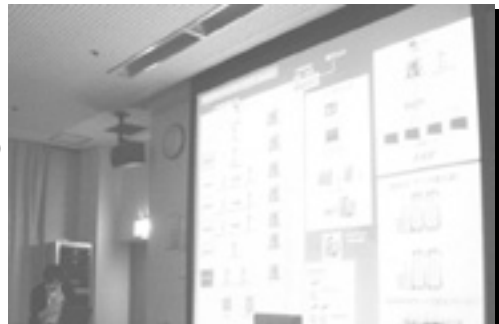
日時：平成25年3月21日 木曜日 20:00～20:30

場所：埼玉医科大学病院 第4講堂 (本部棟地下1階)

内容：審議 H24-1：平成24年度事業報告…承認  
審議 H24-2：平成24年度収支決算報告…承認  
審議 H24-3：平成25年度事業計画案審議…承認  
審議 H24-4：平成25年度予算案について…承認

参加：14名 (委任状提出149通：議長一任148通、他一任1通)

(第三支部会員数224名中、163名により承認され定期総会成立)



**(5) 第3回 第三支部 役員会開催報告**

日時：平成25年3月21日 木曜日 20:30～21:00  
 場所：埼玉医科大学病院 第4講堂（本部棟地下1階）  
 内容：平成25年度事業計画担当振り分け ほか  
 参加：9名

**(6) 今後の予定**

- ・納涼会（平成25年7月 開催予定）
- ・リレー・フォー・ライフ川越（平成25年9月14日～15日）
- ・第2回 役員会（平成25年10月 開催予定）
- ・ボウリング大会（平成25年10月 開催予定）
- ・川越市健康まつり『あなたのための医療画像展』（平成25年11月10日）
- ・第2回 第三支部勉強会・第二支部第三支部合同勉強会（平成25年12月 開催予定）
- ・第3回 役員会（平成25年12月 開催予定）
- ・新年会（平成26年1月 開催予定）
- ・第3回 第三支部勉強会（平成26年3月 開催予定）
- ・平成25年度 第三支部・地区定期総会（平成26年3月 開催予定）
- ・第4回 役員会（平成26年3月 開催予定）

**(7) 平成25年度 第三支部役員 8名**

代表幹事（理事）	庭田 清隆	埼玉医科大学総合医療センター
副代表幹事	野田 健一	埼玉医科大学総合医療センター
会計幹事	杉村 和紀	埼玉医科大学総合医療センター
会計監査	今井 昇	旭ヶ丘病院
地区幹事	河崎 浩明	埼玉医科大学病院
地区幹事	岡本 康正	埼玉医科大学病院
地区幹事	梅澤 達也	埼玉医科大学国際医療センター
地区幹事	森田 政則	埼玉医科大学国際医療センター

役員一同、ご支援・ご鞭撻を謹んでお願い申し上げます。

本年度も昨年度と同様に、勉強会、親睦会を計画しております。皆様が、一人でも多く参加され、お話を伺えることを楽しみにしております。



## 第四支部

### 平成 25 年度 第 16 回「秩父保健センターまつり」

#### 開催案内

第四支部 山田・関根

今年も例年通り秩父市「保健センターまつり」が開催されます。

技師会活動の一環として、本年度も参加することになりました。

医療画像展を中心に、ご来場される市民の方々に喜んでいただけるようなイベントを考えています。近隣の方、またどのような活動を行っているか興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。

1. 日 時 平成 25 年 6 月 2 日（日） 午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分
2. 会 場 秩父保健センター
3. 主 催 秩父市保健推進員連絡会秩父支部  
秩父市健康づくり推進協議会・秩父市
4. 協力団体 秩父郡市医師会・秩父郡市歯科医師会・秩父市薬剤師会・秩父郡市鍼灸マッサージ師会・  
秩父訪問看護ステーション・秩父市社会福祉協議会在宅福祉員連合会・  
秩父市食生活改善推進員協議会秩父支部・事業所ふらわあ・作業所テルン・  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会・蒔田デイサービスセンター・  
秩父市立病院の活性化に取り組む会・秩父看護専門学校・埼玉骨髓バンク推進連絡会・  
自立工房山叶本舗  
以上 15 団体
5. テーマ ～家族みんなで健康チェック～  
公益社団法人埼玉県診療放射線技師会のイベント内容  
放射線医療画像パネル展示・放射線被ばくなどの相談・骨密度測定・  
超音波体験コーナー・ヨーヨー風船つりなど

会員皆様のご協力をお願い致します

会員各位

平成 25 年 4 月

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会 第四支部

支部長 山田 伸司



## 勉強会のお知らせ

春暖の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、新年度はじめての勉強会のご案内をいたします。

今回は、クラウドを使用した外部保管について、遠隔読影についての講演となります。皆様お誘い合わせの上、ご出席いただきますようご案内申し上げます。

「信頼されるPACS クラウド・データホスティングを支える技術と運用」

GEヘルスケア・ジャパン株式会社 ヘルスケアIT本部 松葉 香子 様

「外部保管サービス“医知の蔵”の導入」

深谷赤十字病院 放射線科部 富田 欣治 氏

「クラウド型遠隔画像診断サービスの運用と活用」

株式会社ドクターネットサービス課 下田 仁志 様

記

日時 平成 25 年 5 月 30 日（木） 午後 6 時 30 分～

場所 さくらめいと 熊谷文化創造館 第 1 会議室  
熊谷市拾六間 111-1 TEL048-532-0002

会費 1000 円（当日は、軽食を用意しています。）

連絡先

小川赤十字病院	山田 伸司	TEL 0493-72-2333
小鹿野中央病院	関根 茂夫	TEL 0494-75-2332
東松山市立市民病院	山崎 由紀敏	TEL 0493-24-6111
深谷赤十字病院	齋藤 幸夫	TEL 048-571-1511
深谷赤十字病院	小林 茂幸	TEL 048-571-1511
行田中央総合病院	萩原 貴之	TEL 048-553-2000
熊谷総合病院	清水 浩和	TEL 048-521-0065
羽生総合病院	大野 渉	TEL 048-562-3000

## 第五支部

### 第五支部

#### 情報交換会

場所は春日部市にある市民活動センター〔ふれあいキューブ〕

5月23日 19:00～(予定)

6月27日 19:00～(予定)

詳しくはHPなどでご案内致します。

(気軽にご来場していただいてご意見などお伺いできれば幸いです)

テーマなど皆様のご意見をお待ちしています。



五支部理事 矢崎 (i-yazaki@sart.jp)



今年度も始動致しました。

スタートがいつも遅くなってしまい、毎度のことながら反省しています。

今年度も皆様のご協力、ご参加、ご指導をよろしくお願い致します。

**情報交換会以外でもご意見ご提案があれば気軽にご連絡ください**

地区の活動にご協力いただける方からのご連絡お待ちしております。

できる範囲の活動でかまいませんので気軽にご協力をお願い致します。



## 第六支部

### ソフトボール大会に参加して

医療法人洋洲会 田中ファミリークリニック (旧 田中整形外科)  
放射線科 土屋 信二

平成 25 年 3 月 20 日 (水) に伊奈町制施行記念公園第 1 野球場にてソフトボール大会が開催され、今回初めて参加させていただきました。

試合は 1 ゲーム 90 分と決められており、ストライクゾーンは肩から膝までと広く、ピッチャーは山なりの投球でしたので、タイミングを合わせるのに苦労しました。70 名が参加されていたため賑やかに試合は運んで、私の所属した第 6 部地区チームは、3 戦 2 勝という好成績を残し、勉強会とは違った充実感を味わえました。

ここで当院の紹介をさせていただきます。所在地はさいたま市岩槻区であり、その近隣地域の介護やリハビリテーションに力を入れている施設です。整形外科医の院長はじめ、理学療法士・作業療法士 18 名、診療放射線技師 2 名、全従業員 60 名在籍しています。外来リハビリ・訪問リハビリ・通所リハビリの 3 つの部門が連携を図り、通所リハビリでは、1 日平均 50 名の方が利用されています。また居宅介護支援など、サービスを受けられる相談窓口や内科診療は、認定内科医が担当し、地域住民の方に安心してサービスを受けていただけるよう努めています。

放射線科のモダリティは、一般撮影装置と TV 装置を使用して診療にあたっています。平成 25 年 5 月に通所リハビリ新棟完成に伴い「田中ファミリークリニック」へ施設名称を変更し、診療棟改修に合わせて FPD 搭載 TV 装置と腰椎・大腿骨の骨塩定量装置 (DXA) を導入予定で、業務拡大を進めています。今回のような定期的な交流を大事にして、クリニックに勤める存在意義を深めるとともに、情報収集の場としても活用していきたいと思えます。



## 各支部勉強会情報

### 第三支部

#### 第1回 第三支部勉強会

日 時：平成 25 年 6 月 21 日（金） 19:00～

場 所：埼玉医科大学総合医療センター 5階小講堂

埼玉県川越市鴨田辻道町 1981

内 容：講 演

- ・ポータブル撮影時の空間線量分布について（2m 則の再検討と医療従事者への啓蒙）  
埼玉医科大学総合医療センター中央放射線部 小濱 大
- ・最新のデジタルマンモグラフィについて  
埼玉医科大学総合医療センター中央放射線部 長谷川 彩香  
メーカー 講 演
- ・FPD 搭載 移動型 X 線装置について（仮）

### 第四支部

日 時：平成 25 年 5 月 30 日（木） 18：30～

場 所：さくらめいと 熊谷文化創造館 第1会議室

熊谷市拾六間 111 - 1 TEL048 - 532 - 0002

会 費：1000 円（当日は、軽食を用意しています。）

内 容：「信頼される PACS クラウド・データホスティングを支える技術と運用」

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 ヘルスケア IT 本部 松葉 香子 様

「外部保管サービス“医知の蔵”の導入」

深谷赤十字病院 放射線科部 富田 欣治 氏

「クラウド型遠隔画像診断サービスの運用と活用」

株式会社ドクターネットサービス課 下田 仁志 様